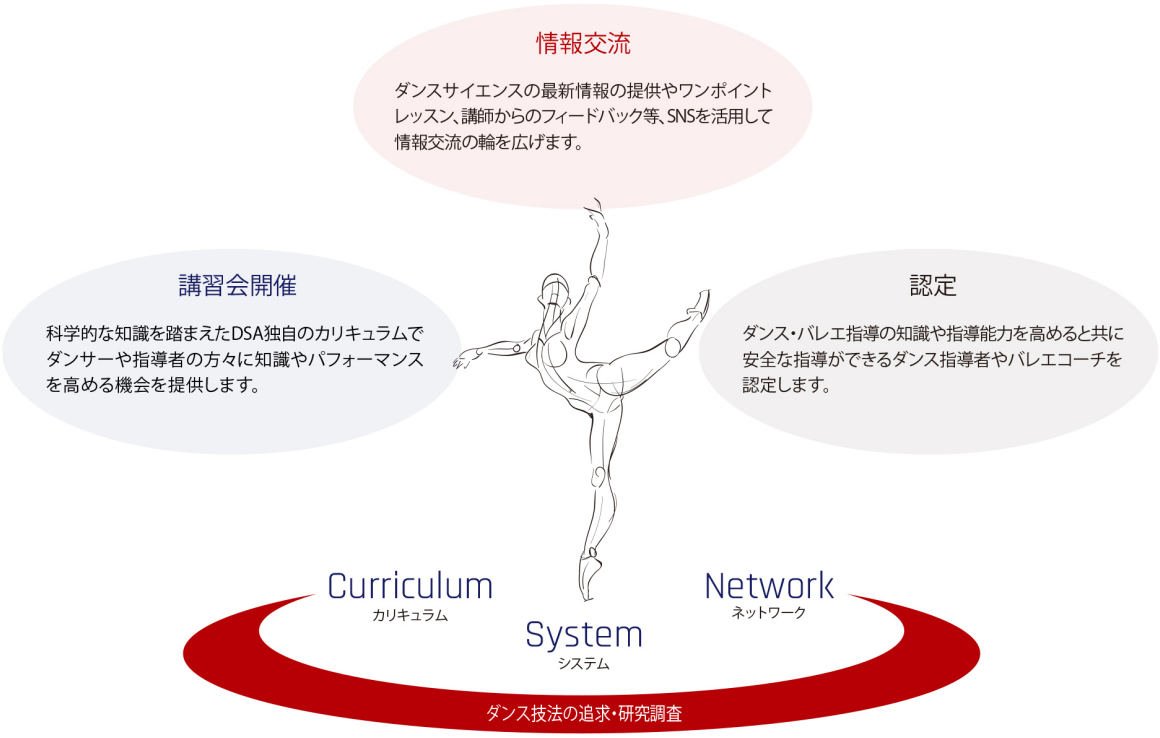
DANCE

SCIENCE ACADEMY of JAPAN

Dance Science Academy of Japan

VISION

私たち一般社団法人日本ダンスサイエンスアカデミーは、科学的調査研究を基軸としたカリキュラムを通じて、健全なダンスレッスンの普及を図ると共にダンスを追求するすべての人々にパフォーマンス向上の機会を提供し、ダンスの普及・発展に寄与します。



Message

一般社団法人日本ダンスサイエンスアカデミー
代表理事　齋藤愛見

近年、国際コンクールや国際舞台における日本人ダンサーの目覚ましい活躍から日本のダンス・バレエの国際的な認知度が高まってきました。また、現在国内に4000箇所とも言われるダンス・バレエ教室は、増加の一途を辿っており、これまで幼児の習い事が中心であったバレエは、成人や高齢者にも裾野が広がりつつあります。しかしながら、日本におけるダンス・バレエ教育は未だ基本的な課題を抱えているのではないでしょうか。身体運動であるダンスから傷害のリスクをいかに軽減するのか、ダンサーがレッスン以外の専門知識を学ぶ場は確保されているのか、指導者資格制度はいかにあるべきか、等。
このような課題に正面から取り組むために、わたしたちは一般社団法人日本ダンスサイエンスアカデミーを立ち上げました。子ども達がダンスを通じて健やかに成長すること、成人や高齢者がダンスを安全に楽しみながら上達できること、ダンス指導者が専門的知識と指導能力を高めること、それらを実現することがわたしたちの使命であり、ダンス・バレエという芸術文化をさらに振興させるための重要な一歩になると信じています。多くの皆様と手を取り合い、ダンスの新しい扉を開けたいと思います。

いま、新しいダンスの扉を開く

Curriculum

新しいダンスの学び方

パフォーマンス向上に役立つ講座

DSAでは、レッスンや舞台でのパフォーマンス向上に活かせる知識を身につけることを目指します。難しい理論もわかりやすく、ダンサーや指導者の知りたいポイントに焦点を合わせたカリキュラムを提供します。踊りの現場を常に意識した実践的参加型の講習会を開催します。

科学的視点に立った知識と実践

様々な情報が溢れる現代において、正しい知識を身につけることは、誤った情報から身を守ることにも繋がります。DSAでは、受講生が自ら考え、学びを深めることができるよう、科学的視点に立った知識と実践の場を提供します。

専門家として活躍する講師陣

DSAの教壇に立つのは、専門領域の知識を持ち合わせているだけではなく実務を経験し、第一線で活躍しているプロフェッショナルばかりです。専門分野に関する深い知見を持ちながら、自ら理論を実践する講師陣が毎回真剣勝負で講義に臨みます。

カリキュラム

DSAのカリキュラムは、科学、文化、指導、実践の４領域から構成され、基礎から応用まで３つの段階に分かれています。それぞれの講座の内容は、ダンス指導者と専門家の協業により企画・構成され、ダンスの知識と技能を段階的に学ぶことができるDSA独自のメソッドとなっています。

	科学領域	文化領域	指導領域	実践領域
基礎	ダンス解剖学１※ ダンス生理学※ ダンス栄養学※	舞踊史１ ドラマ教育	教授法１ コーチング論１ 発育発達	海外招聘教師による講習会 使って踊れるシリーズ ポワントシューズ講座 ピルエット集中講座 ターンアウト集中講座 ストレッチシリーズ バーフレキシブル インサイドバレエテクニック
中級	ダンス解剖学２※ ダンス傷害ケア※ 動きの分析１	舞踊史２ 音楽１	教授法２ コーチング論２	
応用	パフォーマンスのための心理学※ 動きの分析２	舞踊作品分析 音楽２	教授法３	

※医学監修：特定非営利活動法人Medical Exercise and Training

System

学びを継続できるシステム

忙しくても
学び続けられる

DSAでは、土日祝日の講習会開催、WEBでの情報発信など、忙しい方でも学び始めやすく、継続しやすいシステムを用意しています。一つの興味から始まる知の断片を、探求し続けることによって立体的に繋げていくことができる学びのシステムです。

指導の仕方を
学ぶ

DSAでは、指導理論や指導実習などから構成されたカリキュラムで、科学的根拠に基づいた安全な指導ができるダンス指導者を養成します。それまでのキャリアで培われた経験や知識を、次のステップに繋げるためのシステムです。

学んだことが
社会に
認知される

DSAでは、発育発達を考慮した安全なダンス指導ができる一定の基準を充たした指導者を認定し、その能力に応じた指導者資格が授与されます。ダンス・バレエ指導における知識・技能の評価基準によって、指導者の能力が社会的に認知されるシステムです。

ダンス・バレエ指導者認定制度

DSAのダンス指導者認定コースには、あらゆるダンスに共通する指導の知識および技能を習得する「ダンス共通基礎コース」のほか、特定のジャンルに特化した指導技能を習得する専門コースが用意されています。

コースカリキュラムは、レベル別に科学・文化・指導・実践の４つの領域から構成され、教授法をはじめ、発育発達や舞踊史など、指導に必要な知識および技能を体系的に学ぶことができます。

コース終了後に行われる認定試験では、指導に関する知識と指導実技能力が審査され、合格者には各コースごとの指導者資格が授与されます。

DSAダンス指導者認定制度

コース名		コース概要	認定資格
基礎コース		発育発達に配慮した体作りや芸術的な身体表現の基礎、音楽性向上をうながす知識と指導技能を習得するコースです。	DSA Dance Teacher
バレエ指導者専門コース	レベル１	バレエの基本姿勢やポジション、基本的動作、初歩的な身体表現を指導するための知識と指導技能を習得するコースです。	DSA Ballet Coach
	レベル２	バレエの回転や跳躍等の複合動作、傷害ケア、コンディショニングを指導するための知識と指導技能を習得するコースです。	DSA Development Ballet Coach
	レベル３	ハイパフォーマンス、芸術的表現の発揮、舞踊作品の解釈、プロダンサーの心得を指導するための知識と指導技能を習得するコースです。	DSA High Performance Ballet Coach

Network

学びを深め合うネットワーク

双方向の学びのプロセス

互いに啓発しながら高め合う、学びのプロセスを生み出す場、それがDSAの講習会です。知識を頭に詰め込むことだけではなく、対話やディスカッションを通じた双方向の学びによって、広い視野から物事を考えます。参加者同士の生涯にわたるネットワークが形成されます。

学びを極めるネットワーク

DSAでは、複数の領域にわたる学び、より高度な専門的学びを求める方のための特別勉強会を開催しています。専門的知識を持った第一線の研究者や実践者をお招きして開催するセミナーでは知を極めたい方の集まるコアなネットワークが形成されます。

DSアカデミーの会

DSアカデミーの会は、ダンスに全力で取り組む人たちが集い、ダンスの新しい価値を生み出していく場です。会員には様々な特典も用意されています。年齢や舞踊経験に関わらず、どなたでも随時入会できます。

会員特典
(1)講習会等の優先予約および会員価格による受講
(2)DS アカデミー会員としての呼称の使用
(3)メールマガジン等による情報の無料収受
(4)講習会の内容に関する質問の受付、回答
(5)その他 DSA が通知する会員特典

賛助会員制度

一般社団法人日本ダンスサイエンスアカデミー（DSA）が全国各地でダンサーやダンス指導者を対象に行う講習会は、ダンスサイエンスに関する最新情報の収集や、研究調査活動を基盤としています。また、若いダンサーたちが質の高い研鑽を積む機会として、国際的に活躍するダンサーや著名指導者を招聘します。このような活動は、私たちのビジョンにご賛同くださる皆様のご支援によって、継続することができます。

わたしたちは今後も、活動の質の充実や規模の拡大を図り、ダンス芸術の振興に寄与していきたいと考えています。

今後の活動

- ・海外著名講師の招聘および講習会の開催
- ・カリキュラムや講習会の質の向上
- ・テキストや書籍の出版
- ・ダンス医科学研究への支援
- ・教育施設の充実
- ・支部の拡大
- ・オンラインサポートの充実

DSAでは、賛助会員の新規入会を随時受け付けております。
DSAのビジョンや活動にご賛同いただける方なら、どなたでも入会いただけます。
皆様のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

沿革

2010年	バレエ指導者有志の勉強会として「バレエアーツメディカルアカデミー」を設立する
2011年	「バレエのための解剖学」講習会を開講する 「バレエのための栄養学」「バレエのための生理学」を次々に開講。全国から受講生が集まる
2012年	「バレエのための医学講習会」を年間14講座開講する バレエ指導者の知識と技能を認定する資格制度が発足 フランスよりアンヌマリー・ラフォン氏を招聘し、「第一回バレエ指導者認定講習会」を開催する
2013年	会員制度や受講システムを刷新し、「国際ダンス教育センター」を設立する 「バレエのための医学講習会」を全17講座開催する フランスよりサンドリーヌ・エノー氏を招聘し、「第二回バレエ指導者認定講習会」および 「第三回バレエ指導者認定講習会」を開催する
2014年	「バレエのための医学講習会」を年間18講座開催する 国際ダンス教育センター関西支部を開設し、大阪市での講座を開講する 国際ダンス教育センター九州支部を開設する
2015年	東京本部、関西支部、九州支部において「バレエのための医学講習会」を年間31講座開催する フランスよりクロード・ガンバ氏を招聘し、「バーフレキシブル講習会」を開催する
2016年	東京本部、関西支部、九州支部において「バレエのための医学講習会」を年間45講座開催する フランスよりクロード・ガンバ氏を招聘し、「バーフレキシブル講習会」を開催する イタリアよりフレデリック・オリヴィエリ氏を招聘し、「特別バレエ講習会」を開催する 一般社団法人日本ダンスサイエンスアカデミーを設立し、国際ダンス教育センターより業務を移管する

概要

一般社団法人日本ダンスサイエンスアカデミー（略称：DSA）

英文名称　Dance Science Academy of Japan

本部住所　〒164-0011 東京都中野区中央1-42-5 ICKビル2F
電　話　03-5338-5821（受付時間：平日10:00～18:00）
ＦＡＸ　03-5338-5817

大阪支部　〒540-0003 大阪府大阪市中央区森ノ宮中央1-16-16 1 紙器会館3F
九州支部　〒812-0012 福岡県福岡市博多区博多駅中央街1-1 SMB122

ＵＲＬ　http://dancedsa.com/
Facebook　https://www.facebook.com/dancedsa/
instagram　https://www.instagram.com/dancescienceacademy/

E-mail　info@dancedsa.com

代表理事　齋藤 愛見
理　事　田代 芳孝
理　事　中島 秀典
監　事　田川 利一

設 立 日　2016年12月28日

dancedsa　dancescienceacademy